

# 秋の全国交通安全運動

9月21日～30日

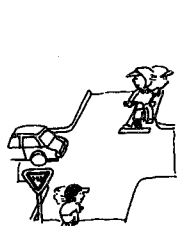
今年も「秋の全国交通安全運動」が実施されますが、この運動は、広く県民に交通安全思想・交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的にして開催されます。今期間中の運動の重点は次の三つとなっております。

1 歩行者及び自転車利用者の交通事故防止



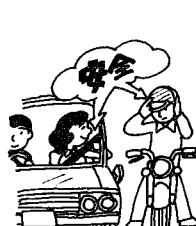
自転車に乗るときは、整備をしてもらいT.Sマークをはりましょう。

2 二輪車の交通事故防止



ミニバイクも自店車も、まず止って、安全確認を。

3 シートベルトヘルメット着用の推進



しめてますか。かぶってますか。

## 果樹生産販売拡大の拠点

### 月潟農協梨選果場竣工

ています。

新農業構造改善事業で五月に着工した月潟村農協梨選果場が八月十八日に完成し、二十五日新潟農政事務所長ら関係者を招いて竣工式が挙行されました。 Ⅱ写真Ⅱ

この施設は、機械選果により生じる余剰労働力を作付面積の拡大に充て、水稲果樹作の複合経営基盤の確立に資する手段として、更に又、果実の均質化、規格化、共販量の拡大等生産販売体制の改善に資する物的拠点として建設されたものです。

選果機は来年度導入する予定ですが、その間集出荷場として利用することになった。



- ・ 建築面積 延七七八、三二㎡
- ・ 附帯施設 パレット 七十二枚
- ・ フォークリフト 一台
- ・ 敷地面積 二、〇四二㎡
- ・ 総事業費 七一、六九六千円
- ・ (補助対象事業費 (六八、三三八千円))

区分	協力世帯	金額
大別当	99	19,280
月潟場	338	69,750
西萱通	83	15,672
上曲通	39	7,750
下曲通	67	13,300
東長島	42	8,600
木滑寄	72	14,858
釣寄新	40	8,000
釣寄新	15	3,000
計	795	160,210

八月中に各御家庭に封筒により募金を行ったものであります。この運動は、新潟県保護司会が中心になり、犯罪者の防止と更生について理解を深め明るく社会を築こうという運動のために役立っ事であり、目的として行われたものであります。

「協力に感謝  
「愛の協力募金」  
結果まとまる

## 交通事故ゼロ一、〇〇〇日達成 無火災

本村は、七月六日に無火災一千日を、八月十日に交通事故ゼロ一千日の記録が達成され、去る八月二十日中学校体育館において、関係者及び村民の皆様から参加をいただき記念式典を開催いたしました。 Ⅱ写真Ⅱ

このような記録が達成できましたことは、消防関係機関交通安全関係機関の方々の啓蒙活動は勿論、村民一人一人の熱意が結果として達成できたものと厚くお礼申し上げます。式典は原簿の「こしかせ」



号の到着に始まり、交通安全関係、消防関係の功労者に感謝状が贈呈され、交通安全協会月潟支部と村消防団がそれぞれ表彰されました。

又、村民から募集した交通安全に関するポスター、作文コンクールの入選者の表彰と優秀作文を発表。

つづいて「交通事故死亡事故ゼロ二千日、無火災二千日」を目指し、明るく住みよい月潟村の建設にまい進することを宣言し、式典を終りました。式典終了後、交通安全関係車輦、消防関係車輦、月潟小鼓笛隊、小・中学生、一般参加者等で市中をパレードし、死亡事故ゼロ、無火災を村民に訴えました。

尚、功労者とポスター、作文コンクールの受賞者は次の方々でした。(敬称略)

- ◇功労者(交通安全関係) 藤村良平、太田愈、笠原一利、五十嵐賢治、田村甚一郎、青柳正二、曲通補導会。
- (消防関係) 星野与一郎、後藤昭英、北

忠興、入沢菊蔵、友坂信儀、鷲尾健治、第三分団

- ◇ポスター(小学校) 特選、山崎真奈美、入選、長沼喜一、本間潤治、近藤雄介、木村一弘、佳作、道見啓子、狩谷朗、星野和美、小林雅弘、中島周正、本間正之、長谷川香、高橋昌晴、清水秀樹、細海幸江(中学校) 特選、山際吉行、神保千賀子、入選、狩谷裕二、田辺千都子、佳作、村井仁、阿部真紀子

◇作文(小学校)

- 特選、高橋利枝、入選、諏訪里枝、中村志保子、田村由香子、荻原八重子、佳作、近藤美枝子、長沼喜一、塩浦亜位子、星野和美、金子由美、薄田直美、小山彩子、大橋更彩、小湊充子、長谷川法孝、(中学校) 特選、長谷川侯、佐藤康子、入選、近藤尚弥、田辺博、桜井まゆみ、川井紀子、佳作、曾山麻理子、道見麗子、和平佳奈子、永野澄子、小林真弓、半田美栄子、友坂晴美、小林恵美子、鷲尾美恵子、(一般) 入選、関本三津子

### 便利になった交通へのあまえ

月潟中学校二年 長谷川 侯

最近、交通事故が毎日のように新聞にのっているのを見て、僕は、学校へ行くのも怖くなる場合があります。だいたいのは他人のこのようにしか受けとらないのだけれど、自分かもし、交通事故にあってみたらどうなるのか考えてみると恐ろしいのです。

月潟村では、今、死亡事故ゼロ千日達成、という大きな目標をたて、実行しているのですが、他人のこのようにしか考えない人が一人でもいたら、達成はできないと思います。でも、どうして交通事故がこんなにも多くなったのでしょうか。それは、交通が便利になったからだと思います。

車、オートバイ、自転車など、いろいろな乗り物ができています。それに乗っている人間は、信号を無視したり、スピード違反をしたり、自分から死のうとしていているようなものです。

交通が便利になったから事故が多くなったのではなく、人間が正しく乗り物をあやつらないからだと思います。どんなに交通が便利になっても信号を無視したりすべし、スピードをだしたりしたら、なんにもなりません。交通が便利になったからといって、安心しないで、とにかく周りのことに気をつける、これが死亡事故ゼロ千日達成の第一条件だと思います。

でも一番大切なことは、死亡事故ゼロ千日達成のために交通に気をつけるのではなく、それはいつも気をつけていなければならぬことだということです。

記録をつくるということは、あとあとの人のためになるので、それはそれで良いだけれど記録よりも、死人をださない。交通に気をつけ、住みよい村にするということが本当の目的なのです。

この目的に少しでも近づこうに、みんなで協力してがんばりましょう。